

原点に戻り、ピンチをチャンスに



大阪屋外広告美術協同組合
理事長 山崎 雅雄

あけましておめでとうございます。

みなさま方におかれましては、お健やかに新春をお迎えることとお慶び申し上げます。特に100年来の不況の中で頑張ってきてられて、新たな決意と期待は特別であろうと拝察いたします。

日頃は大広協の組合運営にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。厳しい環境下にあっても組合本来の業務、事業、行事は運営させていただいておりますが、ご承知の通り、近広連でのSIGN EXPOが不況の波を受け、初めて収益が得られなくなり、その中枢を担う大広協の財政にも影響を及ぼしております。加えて組合員の減少もそこへ拍車をかけています。

わが国経済は、いまだに回復の兆しは見えず、円高、株安、デフレの伸長、更にドバイショックまで加わり、業況は厳しさが増すばかりです。この様な時こそ慎重さがなによりですが、萎縮は禁物です。私達の業である屋外広告の使命は、明るさを広げることでもあるからです。

まずは組合員の増強を計り、財政の立て直しを推進しなければなりません。それには原点に立ち戻り、組合員へより多くのメリットを考えねばならないと思っています。共

同受注、共同購入など直接的なこと、各種研修会・講習会、より早い情報提供など間接的なことを活発に行い、組合員のための組合であるべきです。是非ともみなさまのご意見、ご要望、お考えなど多くお寄せいただきたく思っています。各委員会で叡智を絞り、できることから行動してまいります。ご協力をお願いいたします。

日広連では新公益法人制度に伴い、精力的に検討がなされています。あと4年の期限内に方向性が決まります。大広協への影響も少なからずあり、動向を注視し、協力が必要です。

屋外広告業の登録も定着し、初めての更新準備も必要になってまいります。官民連絡会議などを通じて「みなし特例制」の推進も図らねばなりません。

いずれにしましても、わが業界は大転換期の最中にあります。「虎の威を借りる」ことなく身を引き締めて組合運営に処してまいりますので、ご支援とご協力を重ねてお願い申し上げます。

終わりにになりましたが、この一年、組合員各位の益々のご隆昌を祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

目次

新年メッセージ	3～6
いつまでもお元気で	7
寅年生まれ どうぞよろしく	7～9
おめでとうございます〈各種表彰〉	9
委員会だより	10～12
組合員増強キャンペーン実施中	表3

第49回公共サイン美術展	13～14
支部だより	15～16
青年部・OK会報告	17
どうぞよろしく〈組合員の動き〉	17～18
行政からのお知らせ	20
事務局だより	22

広告目次

協和電工株式会社	表4
東西電気産業株式会社	19
新和興業株式会社	21

三和サインワークス株式会社	22
組合員・賛助会員《新年名刺広告》	23～